

平成25年度 関西大学博物館企画展

名刃にかける

刀匠 河内國平作刀展

平成25年6月3日(月)～7月20日(土) 午前10時～午後4時

[6月16日と30日を除く日曜日・祝日は休館]

トークセッション①

「阿川佐和子の、今、河内國平に会いたい！」

平成25年6月30日(日) 午後1時30分～午後3時

【講師】作家・エッセイスト 阿川 佐和子 × 刀匠 河内 國平

トークセッション②

「刀の世界に魅せられて」

平成25年7月13日(土) 午後2時40分～午後4時10分

【講師】漫画家 日笠 優 × 刀匠 河内 國平

博物館への入館料およびトークセッションへの参加費は無料です。申込方法ならびに会場等は、本チラシ裏面をご確認の上、お申込みください。

主催

関西大学博物館

後援

関西大学校友会、関西大学教育後援会

名刃にかける

刀匠 河内國平作刀展

◆開催にあたって

関西大学博物館では、平成25年度企画展として本学出身の刀匠河内國平氏の作刀展を開催いたします。

河内國平氏は、奈良県吉野郡東吉野村に鍛刀伝習所を構える刀匠で、奈良県重要無形文化財保持者ならびに無鑑査認定者の一人であります。本学在学時から末永雅雄教授に師事し、鍛刀の道に入ってから、人間国宝宮入昭平氏から「相州伝」を、人間国宝隅谷正峯氏から「備前伝」を取得し、剛直かつ端正な作品は、各界から高い評価を受けています。

また、鍛刀だけにとどまらず、日本の刀剣文化の研究にも力を注ぎ、国宝七支刀や藤ノ木古墳出土刀剣の復元委員を務め、刀匠の立場から古刀剣に関する新説も提言されています。

今回の企画展では、河内國平氏の鍛刀の精華を展示するとともに、七支刀や藤ノ木古墳出土刀剣など古刀剣復元研究の成果を紹介し、あわせて日本刀剣文化の推移も展示・説明いたします。さらに、会期中には複数回のトークセッションも予定しています。

多くのみなさまに刀匠の手による数々の優品と、作刀に関わる伝統技術の粋などをご観賞いただければ幸いです。



刀匠 河内 國平氏

トークセッション①

「阿川佐和子の、今、河内國平に会いたい！」

平成25年6月30日(日)

午後1時30分～午後3時(30分前から開場)

【講師】作家・エッセイスト 阿川佐和子 × 刀匠 河内國平

【場所】千里ホール(関西大学千里山キャンパス 第1学舎1号館 2階)

【定員】600名

【参加費】無料(定員に達し次第締切)

【講師プロフィール】

阿川 佐和子

「情報デスクToday」のアシスタント、「筑紫哲也NEWS23」のキャスターを経て、「ビートたけしのTVタックル」、「サワコの朝」にレギュラー出演。檀ふみ氏との往復エッセイ『ああ言えばこう食う』で第15回講談社エッセイ賞、『ウメ子』で第15回坪田譲治文学賞、『婚約のあとで』で第15回島清恋愛文学賞を受賞。近著『聞く力』はミリオンセラーとなる。



トークセッション②

「刀の世界に魅せられて」

平成25年7月13日(土)

午後2時40分～午後4時10分(30分前から開場)

【講師】漫画家 日笠 優 × 刀匠 河内國平

【場所】マルチメディアAV大教室(関西大学千里山キャンパス 尚文館 1階)

【定員】120名

【参加費】無料(定員に達し次第締切)

【講師プロフィール】

日笠 優

週刊コミックバンチ漫画大賞で審査員特別賞を受賞。読切作品「桜の華」で月刊コミックゼノンにてデビュー。そして刀鍛冶を目指す女の子を描いた『カナヤゴ』が自身初の連載作品となる。



◆トークセッション申込方法 5月20日申込受付開始～6月25日到着分にて締切

往復はがき、FAX、またはEメールにて、郵便番号、住所、氏名、電話番号、FAX番号、Eメールアドレスをご記入のうえ、「トークセッション①阿川佐和子」または「トークセッション②日笠優」と明記して関西大学博物館までお申し込みください。なお、定員に達し次第、申込受付を終了させていただきます。参加者には聴講券を発送しますので、当日ご持参ください。

※掲載した個人情報は「トークセッション」運営の目的以外には使用いたしません。



【申込み・お問い合わせ】

関西大学博物館

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL: 06-6368-1171 FAX: 06-6388-9928

E-mail: hakubutsukan@ml.kandai.jp

ホームページ: <http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/index.html>

ACCESS

関西大学千里山キャンパス

阪急千里線「関大前」駅下車 徒歩10分

※お車でのご来場はご遠慮ください。